

国立大学法人東北大学 データシナジー創生機構

「特任教員」の公募のお知らせ

○募集人員 1名

○所属 国立大学法人東北大学データシナジー創生機構・情報部

○職種 特任准教授、特任講師又は特任助教

○職務内容

- (雇入れ直後) 本学の教育研究活動及び運営を情報基盤・情報システム等の環境整備を行うことで支援するデータシナジー創生機構・情報部における企画・運営
- ・全学の情報基盤整備に関する企画、運用、プロジェクト管理及び IT ベンダー等との折衝等一連の業務
 - ・その他上記に関して必要となる業務

(変更の範囲) 変更無し

○応募資格

情報システム構築に関わる経験を有し、且つ、企業での業務経験又は大学での情報システムの企画・運営に関する経験を有すること

○勤務地 (雇入れ直後) 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3 サイバーサイエンスセンター本館 3 階
情報部デジタル基盤整備課内

(変更の範囲) 変更無し

○採用年月日 令和 6 年 8 月 1 日 (応相談)

○雇用期間 期間の定め 有 採用日～1 年 (又は最大 3 年)

契約の更新 有 (勤務成績や勤務態度、担当業務の進捗状況により継続もあり得る)

更新の上限 有 (通算雇用期間は 5 年を上限とする)

※ただし、採用日から 6 ヶ月間は試用期間となります。

○給与等の待遇 国立大学法人東北大学給与規程に基づき年俸制を適用し、学歴、職歴等により決定

(参考) 大学卒業後、職歴 20 年、特任准教授の場合 年俸 650～800 万円程度

大学卒業後、職歴 15 年、特任助教の場合 年俸 530～650 万円程度

大学卒業後、職歴 5～10 年、特任助教の場合 年俸 440～550 万円程度

諸手当：通勤手当ほか

社会保険：文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入

○勤務時間等 ①勤務時間：始業 8 時 30 分、終業 17 時 15 分

②休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)

③休暇：年次有給休暇、特別休暇 (結婚・出産休暇等)、病気休暇

④テレワーク及びフレックスタイム制度有り

○提出書類 ①履歴書 (本学指定様式、写真添付 ※連絡先を明記すること)

②職務経歴書 (A4 版、様式不問)

③情報システム構築経験または大学での情報システム企画・運営経験の詳細、志願動機及び抱負 (A4 版、1,000 字程度)

○書類提出先 〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

東北大学情報部デジタルサービス支援課総務係 南 宛

※書類送付の際は、封筒表面に「東北大学データシナジー創生機構特任教員応募書類在中」

と朱書きし、配達記録又は宅配便等、配達の記録が残る方法で送付してください。

なお、応募書類は返却いたしません。

また、メール添付による応募書類の提出も可能としますので、その際は下記宛へ送付ください。

E-mail : cc-som_at_grp.tohoku.ac.jp (_at_を@に変えてください)

- 提出期限 随時選考とし、採用者が決定次第、募集を終了します。
- 選考方法 書類選考と面接により選考します。
- ※面接に係る旅費は支給しません。応募者の自己負担となります。
- その他 東北大学データシナジー創生機構については、こちらを参照してください。
<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/i-synergy/>
- ・東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion : DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。
- 東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>
- ・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
 - ・学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。
- ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/
- ・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）及び青葉山みどり保育園（定員 116 名）の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。
- また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- ・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。
- ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/
- 人事企画部 WEB ページ <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>